

令和 5 年

加茂市教育委員会 1 月定例会会議録

令和 5 年 1 月 6 日 開会

令和 5 年 1 月 6 日 閉会

加茂市教育委員会

令和5年加茂市教育委員会1月定例会会議録

令和5年1月6日加茂市役所5階第1委員会室において、令和5年加茂市教育委員会1月定例会を開催した。会議の概要は、次のとおりであった。

1 会議に付した事件

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会期の決定
- (3) 報告
- (4) 第1号議案 新潟県加茂市立小・中学校管理運営に関する規則の一部改正について
- (5) 次期教育委員会期日の決定

2 出席委員（5名）

教育長 山川雅巳君 1番 乙川智子君 2番 田邊俊樹君
3番 藤田和子君 4番 太田正純君

3 欠席委員（0名）

4 説明のため出席した者（13名）

庶務課長兼文化会館長 草野智文君
学校教育課長 阿部一晴君
社会教育課長民俗資料館長 有本幸雄君
スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長 五十嵐卓君
庶務課課長補佐庶務係長 長澤敦君
学校教育課課長補佐学事係長 吉田国義君
学校教育課課長補佐学事係長 糀山広美君
社会教育課課長補佐社会教育係長 中澤資裕君
社会教育課課長補佐社会教育係長 伊藤秀和君
社会教育課課長補佐公民館長 波塚一朗君
社会教育課課長補佐図書館長 細貝秀樹君
スポーツ振興課課長補佐兼温水プール館長兼温水プール管理係長 和田正利君
文化会館次長業務係長兼業務係長 橋本尚君

5 会議の概要

午後1時30分 開会

〔開会の宣言〕

○教育長(山川雅巳君) 令和5年加茂市教育委員会1月定例会の開会を宣言する。

〔会議録署名委員の指名〕

○教育長(山川雅巳君) 4番 太田正純君を指名する。

〔会期の決定〕

○教育長(山川雅巳君) 会期は本日1日に決定する。

〔報告〕

○庶務課課長補佐庶務係長(長澤敦君) 「加茂市立石川小学校校舎耐震補強工事に伴う仮設校舎への移転について」を報告する。

石川小学校の仮設校舎が昨年12月13日に完成し、1月中旬からの本校舎工事を控え、仮設校舎への移転・引越作業を冬休み中に行っている。順調に引っ越し作業が進んでおり、1月10日の3学期始業式を無事に仮設校舎で迎える予定である。既に児童クラブは1月4日から仮設校舎での活動を開始しているが、手狭な印象は受けなかった。仮設校舎に慣れるまで児童が戸惑ったり、仮設校舎の不具合が出てくるかもしれないため、しばらくの間は注意しながら対応していきたい。

今後は、1月中旬から本校舎の耐震補強工事が始まり、来年度夏休みに完了、仮設校舎から本校舎に移転・引越を行い、来年度2学期から本校舎に戻る予定である。

○委員(田邊俊樹君) 仮設校舎は学校生活に配慮されたものとなっている印象である。仮設校舎は全てが洋式トイレであり、それに慣れてしまうと本校舎に戻った際に児童が戸惑うことが予想される。

○庶務課課長補佐庶務係長(長澤敦君) 全小中学校のトイレを全て洋式化したいと考えている。ただし、市の財政状況を踏まえれば、急にできるものではない。小中学校の統廃合を含めた適正化と併せて検討していきたい。なお、石川小学校仮設校舎の多目的トイレは買取りであるため、仮設校舎解体後の有効な再利用の仕方も検討しているところである。

○委員(太田正純君) 仮設校舎で冬期間を過ごすことになるため、暖房機器の管理などには特に配慮するようお願いしたい。

○庶務課課長補佐庶務係長(長澤敦君) 石川小学校と連絡を密にして対応していきたい。

○庶務課課長補佐庶務係長(長澤敦君) 「加茂市立小中学校の適正規模に関する市民アンケートの実施について」を報告する。

昨年11月10日に加茂市立小中学校適正規模等検討委員会より適正規模・適正配置の在り方答申をいただき、それを踏まえ、教育委員会では小中学校適正化方針を策定する予定としている。この適正化方針に市民の方々の意見を反映させていくために、この度、適正規模に関する市民アンケートを実施したい。

調査方法、設問等は、これまで㈱K-walk様と協議を重ねてきた。対象者は児童生徒

の保護者、未就学児の保護者及び教職員を主とし、二次元コードを周知し、インターネット（Googleフォーム）で回答していただくことにしている。その他、市民の方々にも広くインターネットで回答していただく予定であり、加茂市ホームページ、加茂市広報お知らせ版1月15日号で周知する予定である。また、アンケート用紙を市役所1階市民ロビー、公民館、図書館、各コミュニティーセンター等に設置し、紙でも回答できるようにする予定である。回答期間は1月16日から2月1日までに設定した。

このアンケートの特長は、学校規模によるメリット・デメリットなどを5段階で答えてもらうということであり、例えば、全設問に回答することにより、統合することには賛成だが統合を進めるに当たって心配な点などを細かく分析できることである。アンケート回収数は1,500件から2,000件を見込んでいる。

なお、これとは別に児童生徒に対するアンケートを実施したいと考えている。内容は学校で困っていること、これからの学校に望むことなどになるかと思うが、このアンケート結果も適正化方針策定の資料としていきたい。

- 委員（藤田和子君） 教育委員会として、アンケートの回答を強くお願いするものなのか。
- 庶務課課長補佐庶務係長（長澤敦君） 回答するか否かは自由である。ただし、「教職員に優しい学校づくり」も重要なことであると認識しているため、多くの教職員から協力していただくよう校長にお願いする予定である。
- 委員（乙川智子君） 保護者が学校を通じた案内文からの二次元コードで回答するのか、市広報に掲載した二次元コードで回答するのか迷うことがあるかもしれないので、保護者宛ての案内文は早めに配付、周知した方が良いのではないのか。また、子どもが回答したい場合はどうしたら良いのか。
- 庶務課課長補佐庶務係長（長澤敦君） 保護者宛ての案内文は、市広報で周知する前に学校を通じて配布する予定である。また、未就学児の保護者等に対しても早めに郵送する予定である。
子どもが回答する場合の条件を付してはいない。アンケート用紙による回答、市広報や市ホームページでも構わない。回答する窓口を広げることが重要だと考えている。
- 委員（田邊俊樹君） アンケート実施後のスケジュールを教えて欲しい。
- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君） アンケート結果については公表したいと考えているが、公表する時期までは検討中であり、結果を分析した後、教育委員の皆様と相談させてもらいたい。
- 教育長（山川雅己君） 次回2月の定例教育委員会では、結果の速報値を報告したい。
- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） 「令和4年度第3回加茂市美術展運営委員会について」を報告する。

令和4年11月28日(月) (15:30～) に令和4年度第3回加茂市美術展運営委員会を開催した。今年度加茂市美術展の課題を整理し、来年度の開催に生かすためのものであ

- る。主な議事は「出品数及び入所者数について」、「来年度市展の在り方について」等であった。「出品数を増やすため、更に学校へPRをしていくべき」、「会場を有効に活用できるような工夫が必要」、「アンケートの回答者を増やすための工夫が必要」等の意見が寄せられた。課題を整理、検証し、来年度の開催に向けて準備していきたい。
- 委員（田邊俊樹君） 作品毎に審査員の評価や解説を加えると、更に鑑賞しやすくなり、出品者にも励みになるのではないか。また、子ども達を対象にしたワークショップを開催して若年層に興味を持ってもらうことなども必要か。多くの市民が訪れるような工夫をしていただきたい。
- 委員（太田正純君） 回収したアンケートに「市民体育館は温水便座化がされていない」旨の意見があった。市民体育館には多目的トイレが設置されていると思うが、わかりやすく掲示すべきではないか。
- 社会教育課課長補佐公民館長（波塚一朗君） 3階市民体育館のフロアのみを見れば多目的トイレがないが、2階には設置してある。利用者にわかりやすい掲示の仕方を考えたい。
- 委員（乙川智子君） 会議報告書に「子ども向けの絵画教室が無い」との記載があるが…。
- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） 公民館の絵画教室は、大人だけではなく子どもも対象にしているものの、平日の日中に開催していることから子どもの参加は難しい。また、夕方や休日等に開催しようとしても、指導者のスケジュールが合わない等の課題を解決する必要がある。
- スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長（五十嵐卓君） 「第44回加茂市元旦マラソン大会について」を報告する。
- 令和5年1月1日(日祝)に第44回加茂市元旦マラソン大会（主催：加茂市陸上競技協会、後援：加茂市教育委員会ほか）が開催された。今回から「一般・高校女子の部（4.9km）」と「一般・高校男子の部（2.8km）」を新たに設けた。エントリーは合計133名で昨年より若干の減、当日の出走者は126名で全員が完走、無事に大会を開催することができた。
- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君） 「令和4年加茂市議会12月定例会について」を報告する。
- 一般質問とその答弁として、森山一理議員の「加茂市立小中学校適正規模等検討委員会からの答申についてどのように捉えているかについて」、「統廃合や増改築、新築等の見通しについて」に対し、「重要な答申を踏まえて教育委員会と市が連携し、教育環境の整備を進めて行く。」、「学校規模の適正化は進めていくべきと考えており、夏頃までに加茂市立小中学校適正化方針を策定したい。」旨の答弁であった。
- 大平一貴議員の「政策推進室で進めている教育政策の進捗について」に対し、「拙速に具体的な事業を行うべきではない。単に何かを無償化すれば済むものではなく、学びの質などを高めることができる教育政策を教育委員会と政策推進室が連携して実施していきたい。」旨の答弁であった。

大橋一久議員の「教師は児童生徒をどのように呼ぶのが良いのかについて」に対し、「人権尊重や社会性育成等の理由から教師は「さん」づけが望ましいと考えており、指導しているところである。児童生徒同士の呼び方は学校によるが、相手が不快に思わない呼び方であることが前提と考える。」旨の答弁であった。また、「学校給食費の公会計化について」に対し、「システム整備等の課題があり導入に至っていない。学校給食費のみを公会計化しても様々な学校徴収金が残るため導入の判断は慎重でありたい。」旨の答弁であった。

浅野一明議員の「歴史的建築物の保存及び活用に関する条例についての見解」に対し、「歴史的建築物の活用に向けた条例整備ガイドラインは、ウォークアブルなまちづくりに寄与するものとする。既に条例を制定している他市町村の意見等を参考に歴史的建築物の保存及び活用に関する条例の制定を検討したい。」旨の答弁であった。

三沢嘉男議員の「学校や教育支援センター「やすらぎ」にピアサポートの導入を」に対し、「学校では既に特色を生かしながら部分的に導入しているものとする。加茂市では一斉導入を推進するのではなく、各学校が選択できる手法の一つとする。教育支援センター「やすらぎ」では以前から行っているピアサポート活動に親の会があり、今後も心に寄り添う運営に努めたい。」旨の答弁であった。

中沢真佐子議員の「小中学校の給食費無償化について」に対し、「加茂市で実施するには年に約9,000万円の予算が必要であり、財政状況を鑑みれば現状実施は困難と考える。経済的に困窮する世帯には修学援助制度等により支援する。その上で独自色を出した魅力ある学校給食を実施していきたい。」旨の答弁であった。

「指定管理者の指定について」は、令和5年4月から加茂文化会館の指定管理者として㈱ケイミックスパブリックビジネスを指定するものである。

「契約の締結について」は、石川小学校（校舎）耐震改修工事の請負を堀内・小柳・永井特定共同企業体と契約するものである。

- 学校教育課長（阿部一晴君）（「その他」として、）「小中学校における新型コロナウイルス感染状況について」を報告する。

12月は市内小中学校全体で164名の陽性者を確認した。12月前半は多くの陽性者が確認され、加茂小学校、石川小学校、下条小学校、葵中学校では学級閉鎖とした日があったが、後半は陽性者数がかかなり減少した。3学期が始まれば感染拡大する恐れがあるため、今後も感染対策を講じていきたい。

- 委員（太田正純君） 度々、臨時休業や学級閉鎖となった加茂中学校では冬季休業を2日間短縮して授業日数を確保したが、他の小中学校は授業日数を確保できたのか。
- 学校教育課長（阿部一晴君） 加茂中学校は冬季休業を短縮する必要があったものの、各学校が工夫を講じ、授業日数を確保できる見込みである。
- 委員（太田正純君） これまで、重症化し、入院となった児童生徒はいるか。
- 学校教育課長（阿部一晴君） 今のところいない。
- 庶務課課長補佐庶務係長（長澤敦君）（「その他」として、）「寄付の採納に

ついて」を報告する。

令和4年12月22日(木)、兵庫県西宮市議会議員の福井浄様より教育総務費として1,105,000円もの寄付をいただいた。兵庫維新の会に所属しており、議員団で議員報酬の2割を寄付するなどの取り組みを行っており、福井議員と加茂市長が話をして寄付に至ったとのことである。加茂市立図書館で充実させたい大型絵本の購入に充てたいと考えている。

- 庶務課課長補佐庶務係長（長澤敦君）（「その他」として、）「受験生へのマンホール蓋型合格祈願お守り、缶バッジの贈呈について」を報告する。

加茂市上下水道課では受験生を応援するため、下水道マンホール合格祈願お守りを作り、受験を迎える市内中学生に配布している。マンホールはその「まるい」形状からどんな角度になっても「落ちない」、表面に凹凸があるので「滑らない」と受験にはたいへん縁起が良く、全国的に合格祈願のお守りとして下水道事業の広報に採用されているとのこと。

- 委員（太田正純君） 廃鉄や廃アルミのリサイクルという観点もあるのか。
- 庶務課課長補佐庶務係長（長澤敦君） 全国的に見ると、マンホールの蓋には様々な当地デザインがあり、熱心なファンがいると聞いている。加茂市でも下水道のPRの一環として予算を組んだと思うが、リサイクルしているか否かまでは情報がない。
- 委員（田邊俊樹君） 缶バッジには大小の2つのサイズがあるようだが、大きな缶バッジも全員に贈呈したのか。
- 学校教育課長（阿部一晴君） 大きいサイズは中学校に1つずつ贈呈された。
- 委員（田邊俊樹君） 下水道課で販売もしているのか。
- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君） お守りを500個程作り、うち200個を中学校に贈呈し、300個を一般の方に贈呈する。また、8,000枚のマンホールカードというものも作って加茂七谷温泉美人の湯で配付すると聞いている。加茂七谷温泉美人の湯のPRも兼ねていると思われる。
- スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長（五十嵐卓君）（「その他」として、）「体育施設照明のLED化について」を報告する。
勤労者体育センター、下条体育センター、屋内ゲートボール場すぱーく加茂の照明LED化工事を令和4年11月から始め、12月下旬に完了した。

〔議案審議〕

- 教育長（山川雅己君） 「第1号議案 新潟県加茂市立小・中学校管理運営に関する規則の一部改正について」を上程する。
- 学校教育課課長補佐学事係長（吉田国義君） 一議案説明（地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正等に伴う規則の一部改正及び実態にあった文言の改正等）－
- 教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。

- 委員（田邊俊樹君） 条文に出てくる「委員会」とは「加茂市教育委員会」を指すのか。
- 学校教育課課長補佐学事係長（吉田国義君） お見込みのとおりである。（新潟県加茂市立小・中学校管理運営に関する規則 第2条（定義）において謳っている。）
- 委員（田邊俊樹君） 改正後第23条第2項の条文が「教頭は、校長を助け、……」となっているが、「校長を補佐し、」という言い方でも良いのかと思う。それとも根拠となるような法令に基づいているものなのか。
- 学校教育課長（阿部一晴君） 学校教育法の条文に基づいている。
- 委員（太田正純君） 改正後第7条第1項で小中学校の休業日を定め、同条第2項の条文で、校長は、あらかじめ委員会と協議し、休業日の期間を変更、又は別に休業日を設けることができるとされている。校長判断により小中学校の休業日が不揃いにならないよう教育委員会として一定の基準を設けているのか。
- 学校教育課長（阿部一晴君） お見込みのとおりである。各学校によって休業日が著しく異なったり、休業期間が不揃いで始業日がバラバラになると色々な面で不便になることから、教育委員会が標準例を示したうえで、土曜日や日曜日を授業日にする場合などを含め、あらかじめ校長と良く協議している。
- 委員（乙川智子君） 改正後第7条第2項の条文も根拠となるような法令に基づいているものなのか。
- 学校教育課課長補佐学事係長（吉田国義君） ここは学校教育法や学校教育法施行規則ではなく、他市の規則を参考にしている。
- 教育長（山川雅己君） その他、質問等ございませんか。
ー異議なしー
- 教育長（山川雅己君） 「第1号議案 新潟県加茂市立小・中学校管理運営に関する規則の一部改正について」は議案どおり決定する。

〔次期定例教育委員会期日の決定について〕

- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君） （別紙 行事予定により）説明。2月定例教育委員会を2月2日(木) 13:30から、教職員人事の内申を議題とする2月臨時教育委員会を2月21日(火) 8:30から開催したい。
ー2月定例会開催日時案（2月2日(木)）に出席できない委員ありー
- 教育長（山川雅己君） 2月定例教育委員会期日は、あらためて教育委員と事務局の都合を確認し、近日中にご提案させていただきたい。なお、2月臨時教育委員会は2月21日(火) 8:30からに決定する。
（2月定例教育委員会期日は、再調整の結果、2月3日(金) 13:30からとすることで決定した。）

〔その他〕

- 教育長（山川雅己君） 全体を通して何かございませんか。
- 委員（田邊俊樹君） 加茂市市民バスの一部において老朽化（ボディの錆等）が目立っているが、スクールバスの現状について教えて欲しい。
- 庶務課課長補佐庶務係長（長澤敦君） 古いスクールバスは安全管理という観点から毎年3・4台程度新車に入れ替えており、今後も継続していきたい。それでも今のところ平成17年式が一番古いバスであり、約30台のうち約半分を占めている。市民バスと比べればスクールバスの走行距離が短いこと、こまめに洗車を行っていることから老朽化が目立たないかもしれないが、度々修繕しながら運行しているバスもある。安全運転は勿論、日々の車両の点検、管理も怠ってはならないことと認識している。
- 委員（田邊俊樹君） 所管外ではあるが、一部の老朽化した市民バスの入れ替えをお願いしていただきたい。

〔閉会の宣言〕

- 教育長（山川雅己君） 令和5年加茂市教育委員会1月定例会の閉会を宣言する。

午後3時05分 閉会

会議録作成者

庶務課課長補佐 長 澤 敦

この会議録が正当であることを証し、新潟県加茂市教育委員会会議規則（昭和63年教育委員会規則第5号）第32条第3項の規定により署名する。

加茂市教育委員会教育長

山川雅己

加茂市教育委員会委員

田 正純